

GP-27

直動式	パイロット式	ピストン	ダイヤフラム
ベローズ	内部検出	外部検出	ステンレス
ハンドル付	ストレーナ内蔵	微圧	遠隔
弁リーク0	JWWA	ナイロン	

■ 特 長

- SHASE-S106減圧弁（空気調和・衛生工学会）の規格に準拠しております。
- 大きな容量と優秀な性能を持ち、一次側圧力の変動や流量の変化に対して極めて鋭敏に应答し、二次側圧力を一定に保持することができます。



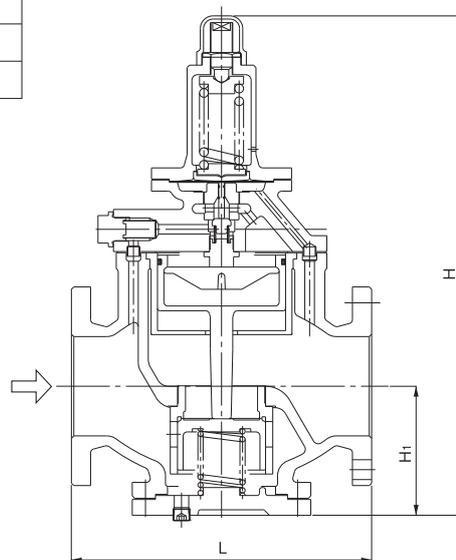
■ 仕 様

型 式	GP-27	
適 用 流 体	蒸気	
一 次 側 圧 力	0.1~1.0MPa	
二 次 側 圧 力	0.03~0.8MPa 一次側圧力(ゲージ圧力)の80%以下	
最 小 差 圧	0.07MPa	
最 大 減 圧 比	10:1	
最 高 温 度	220℃	
弁 座 漏 れ 量	定格流量の0.05%以下	
材 質	本 体	球状黒鉛鑄鉄(FCD450)
	弁 体・弁 座	ステンレス鋼
	先立弁・先立弁座	ステンレス鋼
	ピストン・シリンダー	青銅
	ダイヤフラム	ステンレス鋼
接 続	JIS 10K FFフランジ	

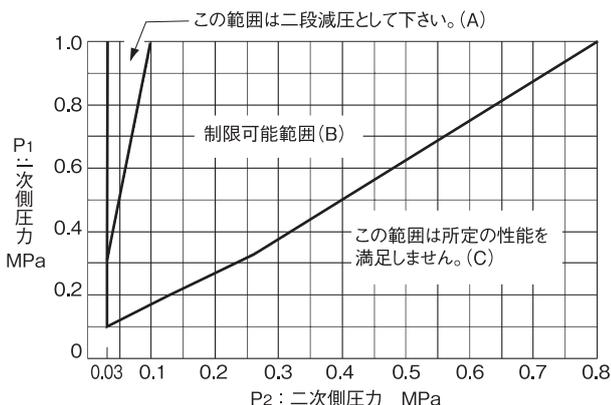
■ 寸法及び質量

呼び径	L	H	H ₁	質量(kg)
125A	375	627	162	90.0
150A	420	686	190	135.0
200A	490	765	220	204.0

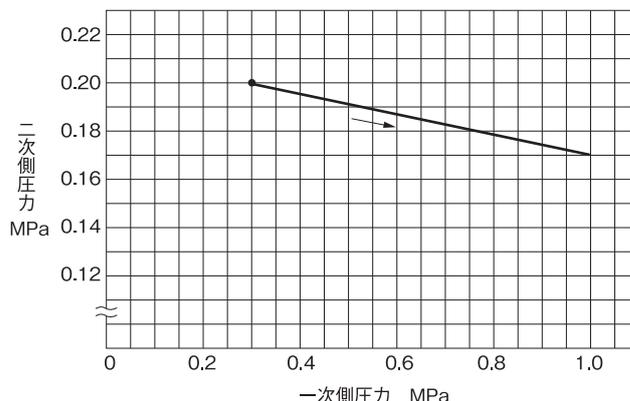
(mm)



GP-27型減圧弁仕様選択図



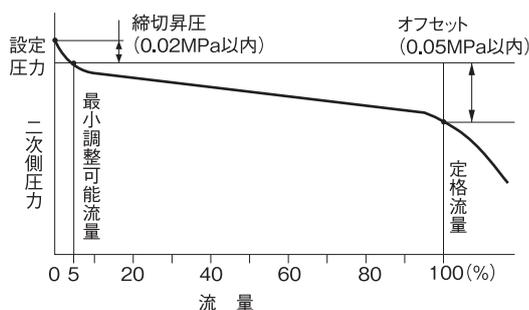
圧力特性線図



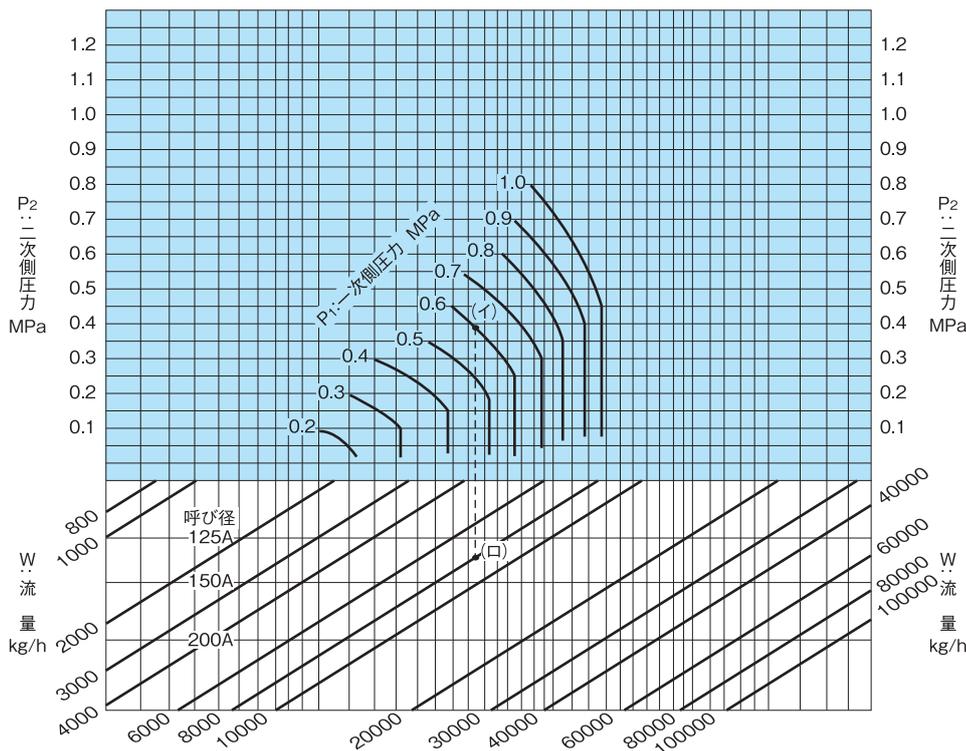
減圧弁を御使用の際には、選択図を参考にして、最適な方法で選択してください。選択図の見方として一次側圧力(P1)と二次側圧力(P2)の交点を求め、その交点が(A)の範囲内ならば二段減圧を、(B)の範囲内なら、一台の減圧弁にて制御でき、(C)の範囲では所定の性能を満足しません。二段減圧する場合は減圧弁間の距離をなるべく長くお取りください。(3m以上が適当です)

一次側圧力0.3MPaのときに二次側圧力を0.2MPaに設定して、一次側圧力を0.3~1.0MPaに変化させたときの二次側圧力の変動を表わします。

流量特性線図



■ GP-27型減圧弁 呼び径選定図表(蒸気用)



例題

一次側圧力(P1)0.6MPa、二次側圧力(P2)0.4MPa、蒸気流量8000kg/hの減圧弁に対する呼び径の選定方法は、一次側圧力0.6MPaと、二次側圧力0.4MPaの交点(イ)を求め(イ)点より垂直に下がり、流量8000kg/hの交点(ロ)を求めます。交点(ロ)は呼び径125Aと150Aの間にあり、大きい方を選び150Aが求める呼び径です。

※二次側配管抵抗等を考慮し、使用する流量は10~20%の安全率(余裕)をお取りください。